福島原発事故から10年 福島をくり返さない!

伊方原発をとめる会 第11回定期総会

5月30日(日)13:30~16:30

コムズ 5F大会議室

(松山市男女共同参画推進センター 松山市三番町6-4-20 TeL089-943-5776)

記念講演

13:30~

【記念講演はどなたでも参加できます。入場無料】

「原発からの命の守り方」

講師 守田 敏也さん (フリージャーナリスト)



守田敏也さんプロフィール

1959年生まれ。同志社大学社会的共通資本研究センター(宇澤弘文教授主宰)の客員フェローなどを経て、現在はフリーライター。京都「被曝2世3世の会」世話人、兵庫県篠山市原子力災害対策検討委員を兼ねる。福島原発事故以降、被曝地を度度訪問。各地で放射線防護と原子力災害対策の講演を行い、篠山市では安定ヨウ素剤の事前配布を実現。ヨーロッパでも度々講演し、日本からの原発輸出が計画されているトルコに4回訪問している。ブログ「明日に向けて」で情報を発信。

著書に、物理学者矢ヶ﨑克馬氏との共著『内部被曝』(岩波ブックレット)、原子力災害対策をまとめた『原発からの命の守り方』(海象社)がある。

総 会 15:10~

伊方原発をとめる弁護団からの報告、活動報告、会計報告 活動方針案・予算案・役員案の提案、質疑、討論

東京電力福島第一原発の事故から10年。「原子力緊急事態宣言」は出されたままですが、誰も責任を 取らないままに「安全神話」が復活し「安心神話」がつくられ原発推進が続いています。

伊方原発3号機は、2019年末の定期検査以来、停止していましたが、3月18日の広島高裁の運転を認める不当決定により、10月からの再稼働を四国電力は目論んでいます。伊方原発の廃炉と再生可能エネルギーへの転換を求めて、私たちは一層活動を強化しなくてはなりません。ご一緒に学び、意見交換をしましょう。ぜひご参加ください。

伊方原発をとめる会

〒791-8015 松山市中央2丁目23-1、201号 電話 089-948-9990 FAX 089-948-9991 e-mail: ikata-tomeru@nifty.com http://www.ikata-tomeru.jp/

